伯耆町児童生徒の「学力・生活」の状況

令和7年度『全国学力・学習状況調査』結果から

4月17日に『全国学力・学習状況調査』が実施され、7月末には、小学6年生の国語・算数・理科、中学3年生の国語・数学・理科の調査結果が文部科学省から公表されました。その調査結果をもとに、伯耆町の児童生徒の学力と生活の様子についてお知らせします。

なお、この調査の目的は、全国的な教育施策の改善を図ることと、学校における学習と生活の指導の充実 に役立てることです。また、この調査の結果は今年4月時点 での児童・生徒の傾向を示すものです。

学力の状況





小学6年						
全国 鳥取県 伯耆町 県平均との						
国語	66.8	65	66	+1		
算数	58.0	55	57	+2		
理科	57.1	56	62	+6		

中学3年							
	全国	鳥取県	伯耆町	県平均との差			
国語	54.3	52	52	±0			
数学	48.3	44	43	-1			
理科	503	490	488	-2			

- ※本調査の小学校3教科と中学校国語・数学は、出題数約15問の調査です。±1ポイント以内は統計的に「同等」です。
- ※中学校理科は出題数26問の調査であり、タブレット端末により回答するCBT(コンピューターベースドテスティング)により実施されました。全国を503ポイントとしたスコア(IRTスコア)により評価されています。±3ポイント以内は統計的に「同等」です。

生活の状況



※各表の数値は、各設問について肯定的な回答があった割合を表しています。

◎規則正しい生活を心がけていきましょう	小学6年生		中学3年生			
	伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
朝食を食べていますか	97.8	93.7	+4.1	90.0	91.2	-1.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	80.5	81.9	-1.4	83.3	81.0	+2.3
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	81.9	91.0	-1.9	93.4	92.6	+0.8

今年度は部分的に全国平均を下回りました。規則正しい生活習慣は、情緒を安定させ、生活の質の向上につながります。また、よりよい生活習慣を身に着けることで、成長に必要なホルモンの分泌も促され、「からだ」「あたま」「こころ」の働きが活発になります。文部科学省の調査でも、毎日朝食をとる子どもほど学力調査の得点が高い傾向が明らかになっています。

家庭と学校が連携し、勉強やスポーツなどで自分らしく輝けるよう、心や身体のベストな状態をつくっていきましょう。

◎キャリア教育により夢と日々の学びを		小学6年生	中学3年生			
つなぐ	伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
将来の夢や目標を持っていますか	83.7	83.1	+0.6	63.4	67.5	-4.1
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	98.9	96.4	+2.5	97.7	96.6	+1.1
学校の授業時間以外に、普段(月〜金曜日)、1日当 たりどれくらいの時間、勉強をしますか (塾等を含む)(2時間以上)	17.4	24.9	-7.5	20.0	30.8	-10.8
新聞を読んでいますか(週に1回以上)	19.5	10.5	+9.0	11.1	5.7	+5.4

「将来の夢や目標をもっている」について、中学校で全国値を下回っているものの、人の役に立ちたいという思いを抱いています。また、家庭学習については、例年全国値より低い傾向にあります。

キャリア教育の中で、夢や目標と日々の学習を丁寧につなぎ、地域貢献を通して学ぶ目的を実感してほしいものです。

また、「新聞を読む」等の機会において、例年高い値となっています。新聞に触れることで、社会への関心を高め、視野を広げていってほしいものです。

◎町ぐるみの子育て環境

地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることはありますか

地域や社会をよくするために何かしてみたいと 思いますか

小学6年生			ŗ	中学3年生		
伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較	
56.6	39.4	+17.2	53.4	29.5	+23.9	

小学6年生			中学3年生		
伯耆町	全国	比較	伯耆町 全国 比		
86.9	81.3	+5.6	78.9	75.3	+3.6

本町に「地域の子どもは地域で育てる」という温かい風土が根付いていることを示しています。学校教育だけでなく、地域の大人たちが積極的に子どもたちの成長に関わっている様子もうかがえます。

こうした環境の中で、子どもたちが地域の一員としての自覚を持ち、 社会をよりよくしたいという前向きな気持ちを育んでいることも明ら かになりました。

人と人とのつながりを大切にする本町ならではの教育環境を物語っています。



◎認め合い、学び合う仲間関係

先生は、あなたのよいところを認めてくれてい ると思いますか 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思 いますか

小学6年生			Ţ.	中学3年生		
伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較	
95.6	92.2	+3.4	96.7	92.2	+4.5	

小学6年生			ŗ	中学3年生		
伯耆町	全国	比較	伯耆町 全国 比			
78.3	78.1	+0.2	81.1	79.2	+1.9	



これらの結果は、本町の子どもたちが良好な人間関係の中で成長していることを示しています。特に「先生からの承認感」では小中学校ともに全国平均を上回り、子どもたちが認められている実感を持てていることがわかります。また、「異なる意見を楽しむ」姿勢では、全国平均の水準にあり、対話を通して学び合う土壌がうかがえます。一人ひとりの良さを認め合う温かい学級風土が感じ取れます。

■ まとめ •

学力調査では、全国平均、県平均と比較し、小学校ではおおむね良好な状況です。中学校においては、県平均並みではありますが、全国平均と比べると課題がみられました。本町としては引き続き授業研究会等を通じて、よりよい授業づくりの取組につなげていきたいと思います。また、中学校区ごとの「保小中一貫教育」を通じた学校・保育園の連携や、コミュニティー・スクールを通じた家庭や地域の連携も継続的に行い、学力と人間力の育成を推進していきたいと思います。

また、質問調査の結果からは、伯耆町のよさが見えてきます。

町ぐるみの子育てや主体性を育む教育実践など、今後も、「知・徳・体」 のバランスのとれた教育を推進していけるよう、様々な取組を充実させ ていきたいと思います。

